

社会保障審議会 介護給付費分科会長

田 中 滋 殿

2019 年 10 月 11 日

一般社団法人 日本経済団体連合会

常務理事 井 上 隆

大変恐縮ながら、所用により出席できませんので、本日の議題につきまして、下記のとおり意見を提出いたします。

**○平成 30 年度介護報酬改定の効果検証及び調査研究に係る調査（令和元年度調査）の調査票等について**

**＜介護ロボットの効果実証に関する調査研究事業＞**

今後の急速な高齢化と人口減少の進展の下、増大する介護需要に対応できるサービス提供体制を確保するためには、介護サービスの生産性の向上が喫緊の課題。この一つの方策として、介護現場向けのセンサーやロボットなどの開発・導入・普及・改善を促進し幅広く活用を進めて行くことが極めて重要と認識。

こうした観点を踏まえ、今回の調査対象は、導入済の施設となっているが、それ以外の施設にも対象を拡大し、潜在ニーズや、導入している施設との業務の効率性の違いを把握することで、さらなる導入の推進に向けた施策の検討を進めていただきたい。

**○介護分野の文書に係る負担軽減について**

今般、介護分野の文書に係る負担軽減について、手続き種類や取組みの位置づけなどを踏まえ、取組み時期も含めて検討を行っていただいた検討会のメンバーの労には敬意を表する。

今後検討すべき主な論点としては、データの共有化やウェブ入力などの ICT 等の活用が、中長期の検討項目とされているが、今後の検討にあたっては、ICT 等を活用した手続きを見据えて、各手続の簡素化と標準化に取り組むことが必要である。加えて、スピード感を持って対応を進めていただきたい。

以 上